

広報いちかわ

2015年(平成27年) 4月4日 NO.1517
毎月第1・第3土曜日発行

平成27年度
施政方針
教育行政運営方針

自主性、独自性を持ってまちづくりを推進

大久保市長は平成27年2月議会定例会で27年度の施政方針を明らかにし、人口減少・超高齢社会の進展など社会情勢が変化する中で、今後は、画一的な施策や前例を踏襲する手法によるのではなく、自主性や独自性を最大限に発揮し、常に経営感覚を持ちながら行政運営に取り組まなければならない、と述べました。

そして、政策として掲げた「美しい景観づくり」「福祉の充実と生活の安定」「行財政改革による安定経営」は一貫性・持続性を持ち、継続的

な努力することで大きな効果が期待できると語りました。

今号では、本市の魅力をもっと高めるための基本方針と、新年度の重要な施策の概要を総合計画第二次基本計画に定めたまちづくりの目標「安心で快適な活力のあるまち」に沿って紹介します。

教育委員会から示されている教育行政運営方針とともにご覧ください。

(企画課・教育政策課)



変化の激しい社会に対応できる
生きる力の育成

家庭・学校・地域・行政の連携による
子どもの学びの支援

生涯を通じて知識・技術を習得できる
生涯学習環境の整備

教育行政運営の
基本方針

重要な施策

- **子どもの姿**
・地域人材などが、放課後や長期休業中に補習を行う「校内塾・まなびくらぶ」を充実
・ヘルシースクールでの取り組みや新体力テストの結果などを分析し、個別の健康教育を推進
- **家庭・学校・地域の姿**
・学校教育力の向上を図るため、小中一貫教育のモデル校として塩浜学園を開校し、学校間の連携を推進
- **市川の教育の姿**
・地域内の小・中学校の中核的機能として充実させるため、特別支援学校の専門性を向上
・不登校などの問題を改善するため、小・中学校にライフカウンセラー、スクールサポートスタッフを配置

・第四次市川市生涯学習推進計画に基づいた生涯学習機会の充実

まちに新たな価値を生み出す
美しい景観づくり

安心して暮らし続けられる
福祉の充実と生活の安定

強固な財政基盤を確立する
行財政改革による安定経営

市政運営の
基本方針

重要な施策

- **安心なまちづくり**
・浸水被害を軽減するため、市川南地区と高谷・田尻地区に雨水の排水管などを整備
・高齢者の在宅生活を支援するため、地域包括支援センターを4カ所から15カ所に増設
・子育てしやすい環境を整備するため保育施設の整備や地域における多様な子育て支援を推進
・児童虐待や配偶者などからの暴力及び生活困窮者に対する相談事業を実施
・発達に支援が必要な子どもなどを対象とした児童発達支援センターを稲荷木地区に開設
- **快適なまちづくり**
・緑豊かな景観を形成するため、主要道路の街路樹を再整備
- **活力のあるまちづくり**
・東京外郭環状道路の開通に合わせ、道の駅の整備を推進
・平成28年秋の開館に向け、美術品を展示するギャラリーなどを備えた市民会館の建て替え工事に着手
・若者や女性、障害者を対象とした就職面接会などの実施
・新駅設置を含めたJR武蔵野線沿線の新たなまちづくりについて地域住民と協議
- **イルミネーションやライトアップによる新たな景観の創出**
・都市計画道路3・4・18号について早期開通に向けた用地買収や工事を実施
・主要駅周辺の歩道の段差解消などバリアフリー化を推進
・小学生がオリンピック・パラリンピックを身近に感じ、将来の夢を育むことができるようトップアスリートと直接触れ合う機会を創出
・柏井地区にテニスコートなどのスポーツ施設の整備を推進

4-5面の当初予算記事をご覧ください

※施政方針と教育行政運営方針の全文は、市公式Webサイトで公開しています。

今週号の紙面から

特集 ● **住んでみたい、住み続けたいと思えるまちづくりのために** …… 4-5面

特集 ● **まちなかガーデニングフェスタ 2015春** …… 8-9面

● 4月から行政組織の一部を改正 …… 2面

● 新IT講習会 高齢者向けスマートフォン講座 …… 3面

● ジュニアリーダー講習会・ヤングカルチャースクール …… 6面

● 予防接種のお知らせ …… 7面

● 市民スポーツ教室 …… 10面

● 郭沫若記念館のシバザクラが見頃を迎えます …… 11面